

天然しじみの
ふるさと

てしお

PUBLIC RELATIONS MAGAZINE

T E S H I O

No. 723



表紙：第35回町民ジョギング大会（9月9日）

◆
今
月
の
内
容
◆

- 第10回てしお味覚まつり・・・P.2～3
- マチの話題・・・P.4～5
- かわまち通信・・・P.5
- 地方創生プロジェクト紹介・・・P.6
- こんにちはは地域包括支援センターです・・・P.7
- 病院だより・・・P.8
- 町民カレンダー・・・P.9
- マチの伝言板・・・P.10～11



2017
10

第10回 秋の味覚まつり



1



2



3



4



5



6



7

1 札幌のバンド

「オービーズ」と西野結花さんのライブショー、

2 フラサークル「アロアロ」のフラダンスショー、 3 ポニー引き馬体験、

4 スラックライン体験 5 友好都市和寒町による「もちまき」、 6 天塩町特任大使ミルクス本物のライブショー、 7 ミルクス本物も鮭つかみどりに挑戦

1 回目（小学生以下）の抽選の結果、見事につかみどりの権利を獲得した子は、会場中心に用意された生け簀の中に入り、悠々と泳ぐ鮭を追いかけ、上手に尾をつかみ上げていました。2 回目と3 回目のつかみどりで、大人に混

まつりの目玉イベントである「鮭のつかみどり」は3 回に分けて行われ、小学生以下には抽選券を無料配布では、100 名の子どもが抽選券を求め、長い列を作っていました。「特典付きの大抽選券」は、販売開始から1 時間ほどで、用意された1,200 枚が完売するほどの好評ぶりを見せました。

オープンングセレモニーの後、様々なイベントや各種即売会が開かれ、賑っていました。

まつりの目玉イベントである「鮭のつかみどり」は3 回に分けて行われ、小学生以下には抽選券を無料配布では、100 名の子どもが抽選券を求め、長い列を作っていました。「特典付きの大抽選券」は、販売開始から1 時間ほどで、用意された1,200 枚が完売するほどの好評ぶりを見せました。

今年で10 回目の開催となったこのイベントは、平成19 年まで実施された「秋の味まつり」から町の魅力である「食」のPR のため、イベント内容を充実させて始めました。

今年で10 回目の開催となったこのイベントは、平成19 年まで実施された「秋の味まつり」から町の魅力である「食」のPR のため、イベント内容を充実させて始めました。

今年で10 回目の開催となったこのイベントは、平成19 年まで実施された「秋の味まつり」から町の魅力である「食」のPR のため、イベント内容を充実させて始めました。





▲服を濡らしながら果敢に鮭をつかもうと挑む参加者



じって子どもたちが挑戦していましたが、子どもたちの方が上手につかんでいました。生け簀の中でずぶ濡れになりながら、何とか捕まえようと追い回す様子に、周りの見物客は、「がんばれ」と応援に熱が入っていました。

ステージでは、札幌のバンド「オービーズ」と町の歌姫西野結花さんが往年の名曲を演奏し、また町内フラダンスサークルの「アロアロ」は、美しい踊りを披露していました。

町特任大使に任命されたアイドル「ミルクス本物」もイベントに出演し、駆け付けたファンと一体となったライブは、盛り上がっていました。ミルクス本物はライブの後に鮭のつかみどりにも挑戦していました。

最後のイベントである大抽選会には、自分の持っている抽選券の番号が読み上げられると、周りの客と一緒に喜び、歓声を上げ、拍手が起こっていました。



▲仮装盆踊りで50名以上の方がやぐらを囲み踊った

短い夏の夜を満喫

8月20日において雄信内生活改善センター前にて第28回雄信内夏まつりが開催されました。

今年も晴天に恵まれ、子ども盆踊りから始まり、10名のご自慢の方が熱唱したカラオケ大会や伝統な和太鼓演奏のおのっぶ太鼓などで盛り上がりました。

また来場者は、飲食販売されているビールや焼き鳥等片手に雄信内の短い夏の夜を楽しみました。

まつりの最後は、50名以上の方がやぐらを囲み、可愛いキャラクターの衣装を身にまとった子どもたちも参加し、笑顔の絶えないおまつりとなりました。

地域を繋ぐ

町、沿岸バス株式会社(以下「沿岸バス」)及びヤマトホールディングス傘下のヤマト運輸株式会社(以下「ヤマト運輸」)は、「ひともの」協働輸送開始のため、8月28日に協定式を開催しました。

協定式で沿岸バス株式会社出口治康代表取締役社長は、「管内の活性化に繋がればと思い参画させてもらった」、ヤマト運輸の藤崎公英道北主管支店長は「地域の方がより元気になってもらうため力になりたい」と述べました。

この連携により首都圏への翌日配達を可能とし、農水産品などの高付加価値化や販路拡大による地方創生、またバス路線網の生産性向上を図ります。



▲(左から)ヤマト運輸藤崎道北主管支店長、沿岸バス出口代表取締役社長、浅田町長、齊藤副町長

日差しに負けず行進

9月8日に雄信内保育所の児童らによる防火歩行パレードが雄信内市街地にて行われました。

このパレードは、防火思想の一環として行われており、可愛らしい衣装に身を包んだ児童たちが、音楽に合わせて、太鼓や小太鼓などを演奏しながら防火をPRしました。児童らは、雄信内保育所前から消防組合雄信内分遣所までのコースを行進しており、晴天で少し暑いほどの気温の中を一生懸命演奏し、歩きました。

パレード終了後には、キャラクターアニメの防火映画を鑑賞し、火遊びの危険性や地震の恐ろしさについて楽しく学びました。



▲暑い中も一生懸命歩く児童ら

恒例の松村一郎ショー

9月8日に町社会福祉会館において天塩町敬老会が開催され、70歳以上の方をはじめ200名以上の方が出席しました。

来場者にはお祝いの昆布茶や天塩町消費者協会から赤飯が配られていました。

開会で浅田町長は「今年の敬老会もお互い元気で会えることを嬉しく思う。喜びを分かち合いたい」と今年1年を過ごしていただき「いと挨拶し、毎年恒例となる「松村一郎ショー」が始まりました。ショーには、夕方の情報テレビ番組にも出演していた滑川まさ美さんも出演、馴染みの曲を歌い、観客が口ずさむ様子も見られ、観客は楽しんでいました。



▲最後の曲目には出演者全員がステージ上がった

一流企業の働き方

町社会福祉会館においてソフトバンクグループ(株)CSRグループグループマネージャーや東日本大震災復興財団事務局長などを兼任する池田昌人氏による講義「池田ゼミ」が9月16日から18日の3日間で開催され、町内外から約30名が参加しました。

池田氏は、自らの経験に基づき、上司が求める期待値、企画書の作成と提案のノウハウや効率的に働く上での基本「フレームワーク」について講義しました。

グループワーク形式の簡単なゲームを取り入れた体験型の講義で、終始賑やかな雰囲気の中、受講者は、池田氏の話に耳を傾け、「自分の働き方を見直す機会になった。職場に戻ってすぐに活かしたい」と話しました。



▲5W1H・効果分析表などの手法を説明する池田氏

職業体験

8月23日から24日において、天塩高等学校2年生41名が町内22の事業所でインターンシップ（職業体験）を行いました。

役場内で職業体験した細谷さんには、同級生の働きぶり取材、広報紙記事の作成、また町ホームページへの記事投稿を行っていたきました。下の写真は細谷さんが撮影したものになります。また、職業体験のご感想を書いていただきました。こちらは、ホームページでも掲載中ですので、ぜひご覧ください。

天塩町立国民健康保険病院3名、(株)かつばい1名、北留消防組合消防署天塩支署2名、協立石油(株)1名、(有)くさかり1名、新天塩石油(株)2名、(株)ポラリスてしお温泉「夕映」2名、天塩共同印刷企業組合1名、天塩町教育委員会3名、天塩町農業協同組合1名、社会福祉法人天塩町社会福祉協議会3名、天塩町役場2名、天塩町立天塩小学校2名、天塩小学校給食センター2名、天塩町認定こども園4名、ドライブインてしお2名、とらや菓子司2名、天塩郵便局2名、(株)水口商店1名、峰村歯科医院1名、天塩町立天塩中学校2名、道の駅「てしお」1名

生徒たちは初めての体験にとっても緊張していましたが、各事業所の方々が明るい笑顔で緊張をほぐしてくれたおかげで、生徒たちは肩の力を抜いて自分たちの仕事を行うことができました。普段なかなか体験できないことや普段見られない現場の裏側を見ることができたりと、とても貴重な体験をすることができました。

インターンシップを通じて生徒たちは人とのつながりや仕事をする人の大変さを知り、ひとつ成長することができました。また各事業所の方々は忙しい中、暖かく生徒たちを受け入れてくれました。一日間の体験を無駄にしないような学校生活を送って行きたいと思えます。

(天塩高校2年 細谷 龍聖)



かわまち通信



天塩町の歴史遺産の象徴として、川口遺跡風景林に復元された竪穴式住居は、町民の皆様もご存知かと思えます。

前回の改修から15年が経過、劣化していることから、昨年の11月より、修繕のため材料となる葺の刈り取りを開始しました。今年の5月上旬より、北海道博物館の右代学芸主幹のご指導のもと住居の解体、骨組み材の交換、補修を行ってきました。7月中旬より屋根の葺き替えを開始し、8月末無事に完成まで辿りつきました。



ち委員は延べ63人が作業に参加しました。特に終盤の工程であった屋根の葺き替えは、葺の束を均一にしながら、特定の部分ごとに長さや厚さを微調整していくこと、葺が束ごとにしつかりと住居の骨組みに縄で縛り固定させていくことが、非常に苦勞しました。それ故に、完成したときの達成感は、ひとしおでした。

今回、修繕が完了したのは、2棟ある住居のうち、南側の棟で、来年には北側の棟を修繕する予定です。今回の作業を通じて得られ、培った経験と技術を活かして、来年の修繕にのぞみたいと思えます。

今回の修繕作業を通じて、天塩町の歴史遺産の象徴である川口遺跡の竪穴式住居を後世に伝えることに関わったことで大変感銘深いものがありました。

Project of Regional Revitalization

てしおのくに
天塩國眠れる食資源活用プロジェクト

「すごい肉まんプロジェクト」

Introduction # 6



北海道天塩町から
堂々誕生。

北海道天塩町の牛肉と、トマトをたっぷり使用した
“トマトすき焼き味”の肉まんです。



日本の産物を受けたネオラマタ。お食後草を食べている天塩の牛は、大自然の中で健康的に暮らし、身が引き締まっておりヘルシーです。この良さを引き立てるべく、農産物にこだわったレシピですき焼きに仕立て、トマトとパスタの爽やかさを併せ持つ味に仕上げました。
北海道は天塩の産物を使った「トマトすき焼き」を愛用し、もっと有り住み出した。焼付けや食感にこだわった、今まで食べたことのない「すごい肉まん」が誕生しました。

眠れる食資源「経産牛」から新たな特産品へ
今回、着目した食材は、「経産牛」。天塩町は酪農王国で人口の3倍の乳牛が飼育されていることは町民の皆さんがご存知のこと。しかし、乳牛がその役目を終えた後に食肉用（経産牛）として出荷もされており、「天塩町産」のみならず、道内のほとんどの経産牛は、道内産牛肉としてご家庭の食卓に並んでのご存知でしょうか。経産牛は通常の牛肉より脂身が少なく、さっぱりいただけられるのが特徴。この天塩町産経産牛は、まさに「眠れる食資源」だったのです。
経産牛を用いた特産品開発に乗り出したのは、天塩町農業協同組合青年部や役場青年層、地域にお

し協力隊など。目指す味・食感・見映えを求めて一致団結し、今年5月から毎晩仕事終わりに調理し、試行錯誤を繰り返しました。そして、何とかお披露目として定めた8月のイベントまで仕上げる事ができました。この官民一体となって作り上げた肉まんの名は「すごい肉まん」。

「すごい肉まん」のすごいところ

すごい肉まんの中身は、本格イタリアンに負けない「トマトすき焼き味」です。具材には天塩町産牛肉をはじめ新鮮な道内産トマトやタケノコを使用することで、「ジューシーなのに後味さっぱり、な味わい」。また生地にも天塩の生乳を使ったバターとミルクパウダーを使用するこだわりっぷり。5万人以上が来場した札幌市内



▲イベントでは長蛇の列が作られた

開催のテレビ局主催イベントでは、すごい肉まんが約4千5百個を売り上げる「すごいところ」を見せつけました。続いて、てしお味まつりでは、約4000個を売り上げ、9月中旬の旭川市内イベントでも大絶賛を受け、すごい肉まんのすごいところは、留まるどころ知らず。

もっとすごいプロジェクト

すごい肉まんは、町内商店等でも販売される予定です。
しかし「天塩國眠れる食資源プロジェクト」の最終目的は単なる特産品開発ではなく、食による地域経済の活性化、雇用機会の創出、基幹産業の補完です。
今後とも、このプロジェクトにご期待ください。

次号の内容は未定です。



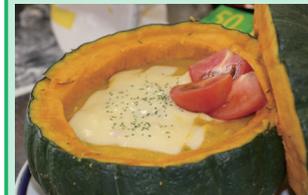
▲絶妙な味に加え食感も絶品

天中生徒が商品開発

天塩中学校では総合学習授業の一環として、生徒が町の特産品開発を行っております。9月14日には、生徒らが実際に調理・試作を行っており、ティラミスや餃子、ピザなど。かぼちゃを器にして見た目にインパクトのある「かぼちゃうどん」などの生徒らの発想力に、見学した町職員らは驚きました。
今後、プレゼンなどの授業で行い、特産品案を町に提出される予定です。



▲イメージどおりの商品にしようと苦戦する生徒



いつまでも安心して暮らせるまちに

地域の絆

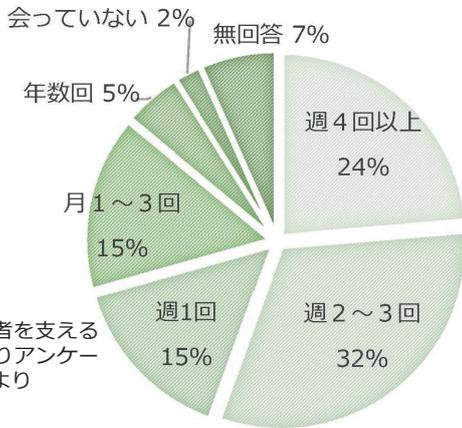
平成28年12月から平成29年1月にかけて65歳以上の方を対象に行った「高齢者を支えるまちづくりアンケート」では、一人暮らし・夫婦二人暮らしの割合が約7割で、そのうち半数の方は町内にお子さんや親戚がいないと回答されました。

地域包括支援センターへの相談の中でも、体調を崩したり、足腰が弱ったりすることで「以前より、

外出の機会が減った」「今後の生活が不安」という声もよく聞かれます。

アンケートでは、友人や知人、近所の方と会う頻度が週1回未満の方が約2割という状況から、地域での日頃の見守りはますます大切といえます。町では、見守りボランティアに八〇〇ポイントを付与する「安心見守りネットワーク事業」も行っています。見守りを希望する方やボランティアができる方は、ご相談ください。

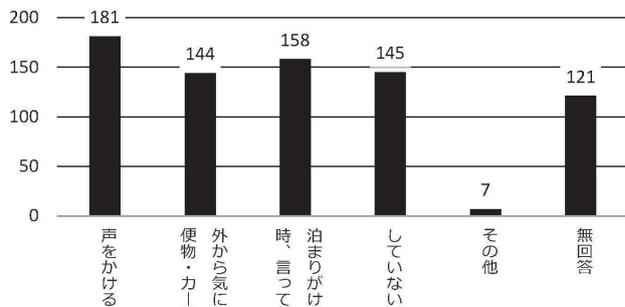
問 友人や知人、近所の方と会う回数はどれくらいですか？



※「高齢者を支えるまちづくりアンケート」結果より



問 地域（お隣やご近所）での『見守り』としてやっていることはありますか？（複数回答）



※「高齢者を支えるまちづくりアンケート」結果より

集いの場に参加し活動することは、「いきがい」「楽しみ」や「人のつながり・絆」づくりにつながります。つながりは、普段の見守りやいざという時に支え合える関係づくりの第一歩となります。地域包括支援センターでは、集まりの際に軽体操やレクリエーションを紹介したり、介護予防に関する出前講座も行っています。

集いの場の効果

天塩いきいき体操

町内会等の集いの場に、体操を取り入れたい方・団体を募集しています。

「天塩いきいき体操」は、準備体操3種と足腰を鍛える体操4種の椅子に座りながら行う1セット10～15分程度の体操です。

室内で行いますので、冬でも続けられます。一緒にやってみませんか？



【問い合わせ先】天塩町地域包括支援センター（福祉課地域ケア係） ☎内線 1 4 4

失われたものを数えるな 残されたものを最大限に生かせ

当時、その娘さんは二十歳過ぎだったと思います。十歳の頃、象の足のようには片足がむくんでしまう特発性リンパ浮腫という稀な病気にかかり、多感な年代を周囲の目を気にしながら過ごされてきました。この病気だけでも辛過ぎることなのに、さらに不運は重なり、この病気に極めて稀に合併する悪性腫瘍が発生して私の勤務するがんセンターを受診されたのです。この経過から、専門医には病名がすぐに頭に浮かび、同時に極めて悪性度の高いがんで、生命の危険が差し迫っていることが分かるのでした。

彼女の場合、一旦膝上での切断を余儀なくされた後、さらに再発とリンパ節転移を来とし、2回目の手術で股関節離断（片脚全てを失うこと）と術後の放射線治療を受けて、ようやく一連の治療が完了しました。医療スタッフはそう遠くない将来、再々発を生じて長期の生存は困難とみていましたが、ここからこの患者さんの次のストーリーが始まりました。

片脚全部を失った後に用いる義足は、従来棒のようなもので実用性に乏しく杖に頼る生活が主でした。彼女はもう一度おしゃれをしたいと膝小僧も、細い足首も叶えてくれる義足を求めて東京へ向かいました。そこでおしゃれを楽しめる義足と出会ひ、もっと大切なことには、障害があっても幸せいっぱい過ごしているたくさん仲間と出会ったのです。

スポーツ義足の国内第一人者である白井二三男氏をはじめパラリンピック選手が、多く集うスポーツクラブに彼女自身もたびたび参加するうちに元氣を取り戻し、「夏に仲間と海水浴に行っただんですよ」と連絡をくれるまでになりました。

専門医を驚かせたのは、当時から15年以上経過しますが、がんはこの元氣さに尻尾を巻いて本当に退散してしまっただけで、彼女はそれまでとは全く異なる新しい人生を授かったのです。

表題はパラリンピックの父ルートヴィヒ・グットマンが遺した言葉です。この患者さんが歩んできた多感な時間を思えば、どれほどの苦しみであったか、誰も語る資格すらないように思えます。ただ「その苦しみを辛さを数えて何になる？」できる

News!!

装具外来が始まりました

6月より月2回、不定期ですが装具士さんが来院する体制を整えました。自分に合ったコルセットや靴インソール、脳卒中後の足装具やその修正など、都市部に何度も出向かなくとも当院で提供できるようになりました。固定力の高い治療用サポーターも使えるため、ギブスを用いずに治療できる範囲も広がっています。予約制のため、詳しくは整形外科外来までご相談下さい。



ことをやっていこうよ！」そう呼びかけてくれる仲間とめぐり合い、支え合って、人間とは苦難を乗り越えていける智恵も勇氣も持っている生きものなのです。この患者さんをきつかけに私が障害者スポーツの支援をするようになったことはご想像のとおりです。

余談になりますが、障害者の方から、ふとこんな言葉をかけられたことがあります。「健康人とは健康のありがたみを忘れた病人だ」

私はこれは敵対的な意味合いではないと思っています。きちんと歩ける体を持っているのに

寝てばかりで体力が衰えたり、治療法があつて健康を取り戻す術はあるのに自分で扉を閉ざしていたり、長生きできるところを恨んでしまったり。本来感謝すべきことも目の前の現実にかすんでしまうことは人の常。失って気づくことがないよう健康を大切にしたいという彼らの切実なメッセージだと思います。

ないものを嘆くよりあるものを活かす、万事に通じる言葉と紹介させて頂きました。

（文責 現パラリンピック自転車競技チームドクター 橋本伸之）



町民カレンダー 平成29年10月

日	月	火	水	木	金	土
休み	生ゴミ ペットのふん	一般ゴミ	資源ゴミ 紙おむつ等 衣類等	生ゴミ ペットのふん	農村地区	休み
1 ○天塩中学校学校祭	2 +眼科外来 受付9時～14時 ■定期健康相談・物 忘れ相談 [天塩町役場] 10時～16時	3 ■骨粗しょう症検診 [ふれあいセンター] ●運転免許更新時講 習 [社会福祉会館] ・優良10時00分	4 ■骨粗しょう症検診 [ふれあいセンター]	5 ★おでかけサロン [雄信内憩の家] 10時～14時	6 ■秋の総合健診 [ふれあいセンター] ■エキノコックス症 検診 [ふれあいセンター] ■はまなす学園大学	7 ■秋の総合健診 [ふれあいセンター] ■エキノコックス症 検診 [ふれあいセンター]
8 ○天塩小学芸会 ○啓徳小・雄信内保 育所合同文化祭	9 《敬老の日》	10 ★おでかけサロン [老人福祉センター] 10時～14時	11	12 ○平成30年次小学 校就学時健康診断 [社会福祉会館] 受付12時30分～ ★ヘルスアップ教室 [スポーツセンター] 19時00分～ 20時30分 ○こども園開放日	13 ○雄信内保育所開放 日	14
15	16 ■しゃっきりサロン [てしお温泉夕映] 13時～14時	17	18	19 ★いきいきサロン [雄信内老人憩の家] 10時～14時 +眼科外来 受付12時～15時 ★ヘルスアップ教室 [スポーツセンター] 19時00分～ 20時30分	20 ○託児の日 [ふれあいセンター]	21 ●第51回町民文化 祭(展示) [社会福祉会館] 10時～17時 ●運転免許更新時講 習 [豊富町定住支援セン ターふらっときた] ・優良13時00分 ・一般14時00分 ・違反15時30分
22 ●第51回町民文化 祭(展示) [社会福祉会館] 10時～17時	23 ■夕映健康相談 [てしお温泉夕映] 13時30分～ 14時30分	24 ★いきいきサロン [老人福祉センター] 10時～14時	25 ★はつらつクラブ 13時～15時	26 +産婦人科外来 受付13時～16時 ★ヘルスアップ教室 [スポーツセンター] 19時00分～ 20時30分	27 ○1歳6ヶ月児健診 12時30分～ 13時00分 ○3歳児健診 12時30分～ 13時00分 ○乳児健診 12時50分～ 13時20分 +小児科外来 受付13時30分～ 16時00分	28
29 ●第51回町民文化 祭(舞台) [社会福祉会館] 10時～17時	30	31	11月 1	2	3	4

・日程は変更となる場合がありますので、ご確認ください。
・ごみは当日の朝8時までに出してください。

あいあいクラブ開催場所

- ◇天塩地区
日時：毎週火・水・木曜日 10時～12時
場所：子育て支援センター
- ◆雄信内地区
日時：毎週月曜日 10時～12時
場所：雄信内保育所



労働保険適用
促進強化習慣

労働保険とは労災保険と雇用保険の総称で、労働者の生活の安定、福祉の増進等を図ることを目的に、国が直接管理運営している保険です。農林水産業の一部を除き、労働者を一人でも雇用する事業については、法人・個人を問わず加入が義務付けられております。

厚生労働省では、「未手続き事業の一掃」を年間を通じた主要課題と位置づけ、11月を「労働保険適用促進強化期間」とし、集中的に広報活動を展開し、労働保険制度のよりいっそうの理解、周知を図ることとしております。労働者が安心して働ける職場となるよう、まだ労働保険に加入していない事業主の方は速やかに最寄の労働基準監督書又は公共職業安定所（ハローワーク）でご相談ください。

◆問い合わせ先◆
厚生労働省北海道労働局総務部労働保険徴収課
011(709)2311

「法の日」週間

10月1日は、「法の日」です。「法の日」は国民の皆さんに、法の役割や重要性について考えていただくきっかけになるようにと、裁判所、検察庁及び弁護士会の協議で提唱され、昭和35年、政府によって国をあげて法の尊重、基本的人権の擁護、社会秩序の確立の精神を高めるための日として定められました。

裁判所、法務省、検察庁及び弁護士会では、10月1日からの1週間を「法の日」週間とし、毎年各種行事を実施しています。各地の裁判所の行事は、裁判書ウェブサイト (<http://www.courts.go.jp/>) や各地の裁判所の総務課でご案内しています。ご参加いただき、法や裁判所を身近に感じてください。

◆問い合わせ先◆
旭川地方・家庭裁判所総務課
0166(51)6255

自賠責保険・
自賠責共済

交通事故による死傷者数は年々減少傾向にあるものの、平成28年の事故発生件数は約50万件、死傷者数は約62万人と、国民の誰もが交通事故の被害者にも加害者にもなりうる極めて深刻な状況となっております。

交通事故は車社会の負の部分であり、被害者にとっても加害者にとっても悲惨な結果をもたらすものです。

自賠責保険・共済は、全ての車・バイク1台ごとに加入が義務付けられており、加害者の賠償責任を担保することで、日が社の基本的な賠償を補償する制度であり、被害者の救済を目的としています。一人一人が、より一掃自賠責制度の役割や重要性、保険金・共済金の支払いのしくみなどを十分に理解・認識することがとても大切です。

自賠責保険・共済なしでの運行は法令違反ですので、ご注意ください。

◆問い合わせ先◆
国土交通省北海道運輸局旭川運輸支局輸送部門
0166(51)5272

笑いが止まらない2つのジャンボ!

25のジャンボ同時発売

ハロウィンジャンボ 5億円

ハロウィンジャンボ 5千万円

10月11日(水) 発売 売り切れしだい発売終了!

●1等前後賞合わせて5億円 (1等3億円 / 前後賞各1億円)
●1等前後賞合わせて5千万円 (1等3千万円 / 前後賞各1千万円)
発売期間:10月11日(水)~10月31日(火)
抽せん日:11月9日(木)

各1枚300円

2017年新市町村振興宝くじ

一般財団法人 全国市町村振興協会

満タン & 灯油 プラス1缶運動

ガソリンスタンドの全国組織である全国石油商業組合連合会では、東日本大震災や熊本地震に見られたように、災害発生後ガソリンスタンドにガソリンや灯油を購入する車や人で大混雑し、燃料の入手が困難となった状況を回避するため消費者の皆様には日頃から車の燃料を満タンにしておくなどを推奨する「満タン&灯油プラス1缶運動」を本年9月から全国展開することになりました。

本運動では、万が一大规模災害が発生した場合に同様の辞退が予想されますので、車のタンクは満タンに、また灯油はホームタンクのほかに1缶余分に保管する習慣を推奨しています。

◆問い合わせ先◆

留萌地方石油業協同組合

☎0164(42)7315

国の教育ローン

高校、大学等への入学時・在学中にかかる費用を対象とした公的な融資制度です。お子さま1人につき350万円以内を、固定金利(年

1.81%(平成29年8月31日現在)で利用でき、在学期間内は利息のみのご返済とすることができま

す。詳しくは、「国の教育ローン」で検索していただくか、左記のコールセンターへお問い合わせください。

◆問い合わせ先◆

教育ローンコールセンター

☎0570・008656

小学校就学時 健康診断実施

学校保険安全法の規定により平成30年4月に新しく小学校へ入学する児童(平成23年4月2日から平成24年4月1日までに生れた方)について、健康診断を実施いたします。

この健康診断は、就学予定者の心身の状況を把握し、適正な就学を記するために行いますので、保護者の方は必ず付き添いのうえ、対象児童の受診をよろしくお願

いいたします。なお、対象となるご家庭には、既に封書にてご案内をしているところですが、ご案内が届いていない場合やご不明な点などがありましたら、町教育委員会までご連絡

ください。

・実施日時

平成29年10月12日(木)13時から

・受付時間

12時30分から12時50分まで

・実施場所

天塩町社会福祉会館

・検査項目

内科検診、歯科健診、視力・聴力・

知能検査、言語の観察等

◆問い合わせ先◆

教育委員会学校教育係

☎(2)1026

土地月間

国土交通省では土地基本法の趣旨を踏まえ、土地について基本理念及び土地対策の重要性について皆さんの理解と関心を高めるため、毎月10月を「土地月間」とし、10月1日を「土地の日」としています。「土地月間」を機会に、土地について今一度お考えいただき、ご理解を深めていただきますようよろしくお願いいたします。

北海道不動産鑑定士協会では、「土地月間」記念講演会を次のとおり開催します。

・日時

平成29年10月15日(日)13時

・場所

ロイトン札幌

・講演テーマ

北海道元気力アップで地元力アップ

・講師

北海道コンサドール札幌

社長 野々村 芳和 氏

国土交通省
北海道
天塩町

相乗りレンタカー

(株)ヤナセ
グローバル
モーターズ
より無償貸
与を受けた
「シボレー・
キャピティ
バ(写真)」
の貸出を実
施中です。



詳細については、専用特設ページ(次のQRコードから)をご覧ください。



・実施期間

平成29年11月8日(水)まで

・貸出期間

1泊2日まで

・貸出料金

無料

※町内給油所にてガソリンを満タンにして返却してください。

・貸出条件

次の条件に全て該当する方

①道内在住の方

②nottecoco会員

③nottecocoドライブレコー

※nottecoco会員には無料でご登録できますが、スマホ又はネットが使える方に限ります。ドライブレコー後にマッチングで相乗りの方がいなくても貸出いたします。

・予約方法

利用希望の方は、専用特設ページからご予約ください。

◆問い合わせ先◆

商工観光課

☎内線243

掲載を希望される方へ

11月号へ掲載を希望される場合は、10月18日(水)までにお知らせください

総務課企画広報係

「厚志」の紹介

●天塩町社会福祉協議会 愛情銀行へ

〔社会福祉のために〕

男能富 吉田輝男さん

●恵愛荘へ

振老 藤澤京子さん

みどり 太田秀雄さん

千拓 新田英男さん

稚内市 松下弘子さん

八丁目シニア倶楽部 様

地域支え合いサロンみらくる利用者 同様

天塩商工会女性部 様

●ボランティア活動

〔恵愛荘へ〕

遠別町 山本理容院 様

〔「ディスプレイセンターへ」〕

山手裏通4 来田和雄さん

山手裏通3 園田一治さん

地域貢献企業等のご紹介

地域振興のためご尽力いただいた企業等に対し、感謝状の贈呈を行いました。ご尽力いただきましたことに対し、深く感謝申し上げます。

三協建設株式会社 様

(いごも園へ絵本寄贈)

マチの話題(番外編)

・ジヨギング大会

9月9日に町

教育委員会主催の町民ジヨギング大会が開催され、小中学生や親子参加者ら約200名が4つの距離別コースを走り、汗を流しました。

開会式で野崎

教育長からは「この人より早く走ろう、この時間内にゴールしようなど目標を持ち、走ってほしい」と挨拶しました。スタートの合図と同時に、出場者は一斉に走り出し、晴天で心地良い風が吹いている中、それぞれの目標に向かって完走を目指しました。大会結果は次のとおりです。

〔1.5kmコース〕

親子ペアの部

黒川公範さん・大護さん

小学1年男子の部

望月陽太さん

小学1年女子の部

宇野絢葉さん

小学2年男子の部

稲田宗一郎さん

小学2年女子の部

山野邊 奏さん

〔2kmコース〕

小学3年男子の部

齊藤瑛司さん



おめでとうございます

～おたんじょう～

(円山)

土生優月希さん
利幸さん・葵さんの長男

ごめいふくをお祈りします

(南町)

押山ハツ子さん (81歳)

小学3年女子の部
多々良 玲奈さん

小学4年男子の部
宇野 煌悠さん

小学4年女子の部
成瀬 穂波さん

〔3.2kmコース〕

小学5年男子の部
村上 洸生さん

小学5年女子の部
田中 垂月さん

小学6年男子の部
武田 遥さん

小学6年女子の部
多々良 理奈さん

中学生女子の部
吉田 羅依さん

〔5kmコース〕

中学生男子の部
青木 大亮さん

一般男子の部
望月 昭雄さん



編集後記

♪いつも「広報てしお」をご覧いただきありがとうございます。今月も締め切りに何とか間に合い、ほっとしている広報担当の相馬です。

♪味覚まつりでも販売された「すごい肉まん」。食に疎い私ですが、個人的には乳牛のイメージが変わる美味しさでした。冬の風物詩とも言える肉まんに今後も期待大です。

♪例年は、お盆過ぎに段々と肌寒く秋を感じる気候になるのですが、今年には稀に見る暖かさが続き9月中旬からようやく秋を感じるようになってきました。さて、読書の秋、食欲の秋、スポーツの秋、「の秋」という言葉が多くあります。秋は、集中しやすく、何かに挑戦しやすい気候だからという説があります。皆さんは何の秋にしますか。私は旬の時期である鮭をたくさん食べて「食欲の秋」としたいと思っています。

まちのうごき

8月末

人口 3,194人 (+4)

男 1,589人 (±0)

女 1,605人 (+4)

世帯数 1,575世帯 (-1)

※ () 内は前月比